



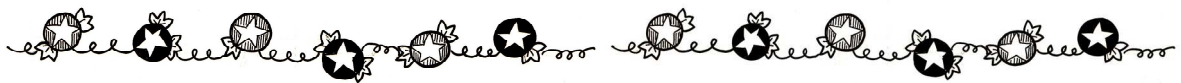
蒲都市ファミリー・サポート・センター タスカル通信

第 32 号 平成 30 年 8 月 1 日発行

青い空、もくもくと湧く白い入道雲。庭の木々では、蝉時雨。毎日、暑い日が続いていますね。会員の皆様においては、夏祭りや花火大会、海水浴など、ご家族そろって夏ならではの遊びを楽しんでいらっしゃるのではないのでしょうか。日頃は、ファミリー・サポート・センター業務へのご理解とご協力ありがとうございます。

先月の西日本豪雨では、中国・四国地方を中心に甚大な被害が出ました。市内では、影響がなく済みましたが、万が一の災害に備え、非常持ち出し袋や避難場所の確認をしておく必要を感じます。

ファミサポの事前打ち合わせでは、必ず、緊急連絡先と緊急時の対応の確認をお願いします。



<台風時の対応について>

警報発令時の対応の確認です！！



今年も台風が、
たくさん来そう
です！
皆さん、気をつ
けてね！

■援助前に暴風警報が出たとき

- ・援助は中止します。
- ・会員同士で連絡を取り合ってください。

■援助中に暴風警報が出たとき

- ・援助は中止します。
- ・ただし、子どもをお迎えに行ったり、送り届けたりする等の移動がかえって危険な場合は状況を見て判断し、会員同士で連絡を取り合ってください。
- ・暴風警報など災害でキャンセルとなった場合は、キャンセル料はかかりません。

※災害時に備えて、入会時にお渡ししている「会員のてびき」P.14を今一度確認しておいてください。

<通信と共に同封したもの>

- **保存版** 地震から子どもを守る
～預かりの現場で～

災害伝言ダイヤル 171 を試してみよう！

災害用伝言ダイヤルは災害発生時に、安否等の情報を音声により伝達する『声の伝言板』です。災害時に落ち着いて利用できるように練習しておくといいですね。



■体験利用提供日

- ・毎月 1 日、15 日 00:00~24:00
- 『171』をダイヤルし、利用ガイダンスに従い、伝言の録音・再生を行ってみてください。

第1回 説明会・講習会を開催しました

先日の説明会・講習会で、おねがい会員2名、まかせて会員3名、どちらも会員1名が入会されました。また、既会員も参加され、皆様熱心に講義を受けたり、真剣に実技に取り組まれたりしておられました。今後の援助活動や育児に役立ててくださることと思います。ご参加ありがとうございました。

平成30年6月24日(日)

がまごおり児童館 児童クラブ室にて



ご意見、ご要望をお聴きしながら、皆様が安心して援助活動ができるようサポートしていきたいと思っています。



ファミリー・サポート・センター
榎本センター長



★キラキラボトル★

★ぽっとなおとし★

子どもの発達と遊び
西部保育園 市川副園長

身近なもので手作りおもちゃができます。サポートの時に、年齢や発達、その子の興味に応じていろいろ用意してあげるといいですよ♪



子どもの健康
保健センター 喜多保健師



ママとパパ頑張ってお勉強してね♪

そんなに強く押して大丈夫かしら？



救急救命講座
消防署 白井消防士

《心肺蘇生法の手順》

- ①反応を確認
- ②大声で助けを呼ぶ
- ③呼吸の確認
- ④胸骨圧迫
- ⑤人工呼吸
- ⑥胸骨圧迫+人工呼吸(30:2)の継続

※胸骨圧迫は早期から強く、早く、絶え間なく圧迫することが重要です。皆さんAEDを実際に触って心肺蘇生の体験をしました。万が一に備えて、繰り返し勉強することが大切です。

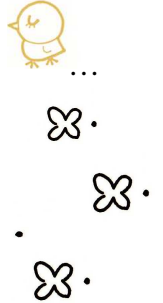




おはなし&コンサート



平成 30 年 7 月 8 日(日)、蒲郡公民館にてタスカル講座を行いました。
今回は、お二人の素敵な先生をお招きし、ワクワクいっぱいのお会になりました。



お野菜いっぱい
食べて大きくな
るよ!

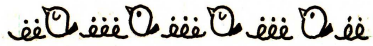
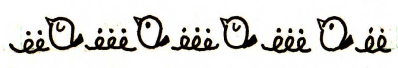


21 組 44 名の皆様です!



お話を語る時は、優しいトーンでリズムカルに! 子ども
達の反応を見ながら話すこと! 想像力をかきたてるような
間合い! を大切にしましょう。

おはなしおばさん
平野 京子先生



ピアノ
谷川 美香先生

♪ ... そして眠るよ
チャチャチャ



まるで
フランス人形
素敵!!



ソプラノ
木下 舞衣子先生



♪すうじの2は
なーに?
おいけのがちょう
(ガーガー)

(♪山のワルツ、おつかい ありさん他 24 曲)

音楽はステキ!! 大好きなお母さんや友達と一緒に大きな声で歌うのは、とても楽しく、感性を豊かにします。今回は、歌のすばらしさを皆さんに届けたいという思いから、たくさんの歌を選曲してくださいました。素敵な歌声や音色を聴いて皆様も癒しや感動を受け、有意義なひと時を過ごすことができました。今回、参加できなかった方は、次回の参加をお待ちしております。



気をつけようね！ 安全な援助のポイント vol.5

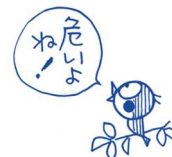
～熱中症への対応について～

熱中症は、7月から8月がピークになり、屋外だけでなく室内でも発生します。皆様もご存知だとは思いますが、予防には「暑さを避けること」「水分補給」が重要です。援助の際は、子ども達だけでなく、まかせて会員さんも熱中症にならないよう、お気をつけください。熱中症が疑われた時の対応についてご紹介します。

◆熱中症が疑われたら子どもを十分に観察し、適切な処置を行いましょう！！

■熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、いつもと様子が違う
- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、身体が熱い



■熱中症予防のために

- 暑さを避ける
室内では、エアコン等で温度を調節
外出時には日傘や帽子の着用
- こまめに水分を補給する
室内でも外出時でものどの渴きを感じなくても、こまめに水分・塩分などを補給する

■熱中症が疑われたら

- 涼しい場所に避難させる
- 衣服をゆるめ、身体を冷やす（特に、首の回り、脇の下、足の付け根など）
- 水分・塩分、経口補水液などを補給する

※自力で水が飲めない、意識が無い場合は、すぐに救急車を呼びましょう！

《参考サイト》 厚生労働省「熱中症関連情報」
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/index.html



蒲郡市ファミリー・サポート・センター

〒443-0056 蒲郡市神明町 22 番 28 号（がまごおり児童館内）

電話・FAX (0533) 65-9399

E-mail tasukaru@city.gamagori.lg.jp

業務時間 月、水～土曜日 AM9:00～PM5:00

休業日 日、火曜日、祝日、年末年始

